



サンゴの苗を岩に固定するダイバー＝15日、恩納村・万座ビーチ沖（下地広也撮影）

サンゴ大きく育て

サンゴ礁を取り戻そうと県内外の企業で構成する「チーム美らサンゴ」は15日、恩納村・万座ビーチの湾内で今年初めてサンゴを植え付けた。

県内外から17人が参加した。ダイバーらは恩納村漁協が育てたハナガサミドリイシ30本を海底の岩場に、1本ずつ固定した。辻百華さん（24）＝東京都＝は「植え付けのためにライセンスを取得した。植えたサンゴの成長が楽しみ。機会があ

「チーム美ら」、今年初植え付け

ればまた参加したい」と笑顔を見せた。

同チームでは6月12日にも植え付けを予定。参加者を募集している。問い合わせは、NPO法人OSI（沖縄環境・観光産業）研究会、電話098（891）8072（平日9～18時）

また、第3回コーラルフオートコンテストの作品を募集している。応募は9月30日まで。詳しくはチーム美らサンゴのホームページで。